ROSÉ

文化情報誌
ロゼ

2015 SUMMER vol.92
ROSÉ THEATRE
ART INFORMATION
OF FUJICITY
CULTURE MAGAZINE ROSÉ

カルタハカタル
潤井川かるたの小径から

INTERVIEW
葉加瀬 太郎

特集 Special Interview 小林 愛実

EVENT CALENDAR 2015

特集 ロゼ クラシックカフェ

Stageside Story
ロゼこどもサマーフェスティバル

Pick up Artist

Flash Back

INFORMATION FROM
ROSÉ THEATRE

ROSE ロゼ 文化情報誌 ロゼ 2015年 6月発行(第92・夏号)
■発行／公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0953 富士市鷹岡町 1750 番地 TEL(0545)60-2510 ■企画・編集・制作／公益財団法人富士市文化振興財団 株式会社エイエイビー

“こころ”を育み、
未来(あした)の文化を創造する、
『ロゼシアター』

ROSÉ
THEATRE

わたの原　八十島かけて　漕ぎ出でぬと
人には　つげよ　あまの釣船

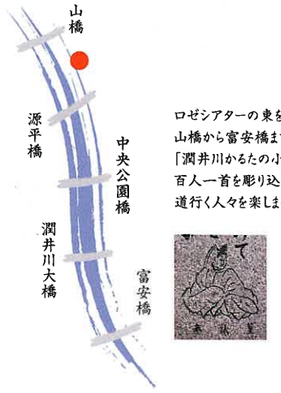
参議篁（さんぎたかむら）

（訳）海原の無数の島々に向かって、今漕ぎ出されたと
そう京の人々に伝えてくれ　漁師の船よ

遣唐使として大陸へ赴くことを命じられた小野篁（おののたかむら）。ある時、上役藤原常嗣の身勝手な振る舞いに耐え兼ね、渡航をボイコットするという騒動を起こします。このことは物議を醸し、やがて嵯峨天皇の耳に。篁には隠岐配流という厳罰が下りました。本作は、都を離れ船出する際の心情を詠じたものです。

平安時代は日本史の中でも、長く続いた時代といえます。七九四年の平安京遷都から、鎌倉幕府成立まで約四百年。江戸時代よりもはるかに長い間、朝廷による統治が続きました。国風文化が芽生えたことや、民衆の間に仏教信仰が拡がったことなどは、この時代を語る上で欠かせない要素ですが、この他にもきわめて画期的なトピックがありました。死刑制度の廃止です。篁の流刑より二十年ほど前の八一八年、嵯峨天皇は、死刑廃止の宣旨を公布しました。以降保元の乱（一一五六年）まで、死刑制度は姿を消します。この史実については、いささか曖昧な面があるものの、少なくとも一国の中央政権において、三百年余に渡って死刑が廃止されたことは、他国に類例がありません。歴史を考証する上で、とても興味深いことです。

さて流刑に処された篁は、二年後に赦免され政界復帰を果たします。元来その反骨精神から野狂とも称された正義漢。後年は政務に手腕を発揮し、参議にまで出世しました。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。
山橋から富安橋までの沿堤は、
「潤井川かるたの小径」と名づけられ、
百人一首を彫り込んだ石版百枚が、
道行く人々を楽しませています。

小野 篁
（おののたかむら）802～852年
平安時代前期の公卿、歌人。
「古今和歌集」をはじめとする勅撰和歌集に十四首が入撰。
漢詩にも優れ当代随一と評された。

Contents

● カルタハカルタル
潤井川かるたの小径から ……1

● INTERVIEW
葉加瀬 太郎
「遊んでいる姿を皆さんに見ていただくのが僕の仕事だと思っています。」 ……2

● 特集 Special Interview 小林 愛実 ……5

● EVENT CALENDAR 2015
平成27年度自主事業
情報先取り!魅力あるイベント満載! ……7

● 特集 ロゼ クラシックカフェ 第9回
ピアノの詩人ショパン（後編）
～ショパンとリスト 青春と友情の絆
浦久 俊彦 ……9

● Stageside Story
ロゼこどもサマーフェスティバル ……11

● Pickup Artist
伽嶋 清華 ……12

● Flash Back
◆ ロゼシアター主催事業 2015年2月～4月 ……13

● Information from ROSÉ THEATRE
◆ チケット購入方法
◆ ロゼフレンドシップのご案内
◆ レストラン「ロゼテラス」
◆ プレゼントクイズ
◆ 休館日のお知らせ
◆ 編集後記 ……14

INTERVIEW

TARO HAKASE

葉加瀬太郎

PROFILE

1990年、KRYZLER&KOMPANYのヴァイオリニストとしてデビュー。セリーヌ・ディオンとの共演で世界的存在となる。1996年の解散後ソロ活動開始。2002年、自身が音楽総監督を務めるレーベル"HATS"を設立。2013年、自身初のワールドツアーを成功させ、2014年には、全60公演にも及ぶ47都道府県を回るコンサートツアーを成功させた。デビュー25周年の節目の年となる2015年、KRYZLER & KOMPANYを再結成させ、アルバム"NEW WORLD"をリリース。5月下旬よりコンサートツアーを開催。19年前に解散コンサートを行った想い出の地・日本武道館でツアーを締めくくる。さらに、9月から年末にかけて全46公演、葉加瀬太郎25周年記念のコンサートツアー"DELUXE"開催決定。これからも留まることなく、活動の場を広げていく。http://hats.jp

INTERVIEW

葉加瀬太郎
TARO HAKASE

遊んでいる姿を皆さんに見ていただくのが僕の仕事だと思っています。

音楽家、画家、テレビ出演等々、幅広い活躍をされていますが、ワークスタイルにおけるこだわりがあれば教えてください。

ワークスタイルと言われても、仕事と思ったことがないので…（笑）。ちゃんとした仕事ができないのでこういう仕事をしているわけでありまして（笑）。つまり、遊んでいる姿を皆さんに見ていただくのが僕の仕事だと思っています。マネージャーに、「今日はステージでヴァイオリンを弾きなさい」と言われればそこでヴァイオリンを使って遊んでいる。「アトリエに行って絵を描きなさい」と言われた日は絵を描いて遊んでいる。「テレビに出てふざけなさい」と言われた時はふざけている（笑）。これは、おそらく音楽とか絵を描くとかいわゆる芸術に携わっている人間の宿命というか義務だと思っていますし、それが僕のワークスタイルと言えるのではないのでしょうか。

ヴァイオリンを始めたきっかけは？また、音楽家を目指そうと思った時期とその理由をお教えください。

四歳の時にヴァイオリンを始めたのですが、自分の記憶はありません（笑）。両親に与えてもらえて、本当にラッキーな事だと思っています。それからはヴァイオリンが無い生活というのが想像できないし、逆に言うと、やめるきっかけや理由がないのでずっとやり続けているという感じですね（笑）。

音楽家を目指そうと思った時期は、多分小学校高学年ぐらいだと思います。それまでは、ただヴァイオリンを弾いていただけだと思うんですが、その頃にはヴァイオリニストとして音楽家になろうと決めていましたね。その理由は、「好きだったから」以外は見つからないです。だから、他の職業を考えたことも無かったですね。

リスペクトしている音楽家はいらっしゃいますか？その理由も合わせてお聞かせ下さい。

これは挙げだしたらおそらく二〜三時間はかかってしまうので出来るだけ割愛して言います。一番好きな音楽家・作曲家はブラームスです。彼の作った音楽、彼の人となり、人生、全てを大変リスペクトしています。理由は、相性ということになるのかもしれませんが、僕にとっては父のような存在ですね。彼自身は一生独身で、子どもはいなかったんですけど、彼が遺した作品というのは全世界の人達に対して「父というのはこうあるべきだ」というような厳しさ、優しさ、温かさがある音楽だと思っております。

それから、僕は好きな音楽家は沢山いますけど、共通しているのは〝後の世に遺す音楽を作る〟つまり〝自らの命が絶えても音楽で延々とその人の人生が刻まれる〟、そういう音楽を目指して作っている方々をリスペクトします。

プライベートではどのようなジャンルの音楽を聴きますか？

ジャンルという考え方で音楽を選んだことは無いですね。良い音楽だけを聴いているつもりです。

音楽家というのは色々な音楽を聞いて、それを自分なりに咀嚼して次の音楽を作るというのが使命ですから、僕はありとあらゆる良い音楽を聴きます。僕の大好きな音楽はとにかく質の良いもの、そして世に遺っていく音楽ということになりますね。

オフの日はどのようにして過ごされますか？

オフの長さにもよりますが、子どもがまだ八歳なので、家族みんなでビーチに行くというのもありますが、一週間あればバカンスに出かけますね。イタリアやスペインに旅行するのが好きなので、おいしい物を食べて、沢山の買い物をする。女子大生のようなお答えで申し訳ございません（笑）。休みが三日あったら、これも多分旅行、国内の温泉旅行に出かけますね。一日だったら健康ランドかサウナに行きますね、スーパー銭湯大好きです（笑）。でも、今年の一月から三月まで三カ月間オフで何をしていたかというと、ただ毎日ひたすら暮らしていたという感じです（笑）。

特徴的なヘアースタイルですが、日ごろオシャレに気をつけていることはありますか？

僕の場合は、このヘアースタイルはオシャレというよりも仕事の一部ですね（笑）。キャラクターというか、モジャモジャしていないと葉加瀬ではないという所があります。実際は真っ直ぐなストレートヘアーなので、二カ月に一度美容院で四時間半の時間を費やしパーマをかけて「葉加瀬太郎」になっています（笑）。

オシャレと言えば、イタリア人の友達で大変オシャレな男がいまして、彼にオシャレの秘訣を聞いたら、男のオシャレというのは、TPOに合わせて着替えることだと。それに自分は服が好きだからいっぱい着たい、だから着替えるんだと言うんです。朝食を食べる時、仕事に出かける時、昼に帰ってきて着替えて、夜友達と遊びに行くために着替える。そして夜のパーティーに行く時にまた着替える、一日に五回も着替えられるのは大変楽しいと言っていました。僕もそれは理解できるんです。なぜなら、うちの家族はバカンスに行く時は全員が旅はコスプレという感じで行きますので（笑）。ホテルで朝食をとる時、ビーチに行く時、ディナーを食べる時、全て着替える。これはバカンスの時が一番写真を撮るからなんです。とにかくオシャレに気を付けていることは、自分が好きな服を着るということですね。人に見てもらうということもありますが、服装というのは自分をアゲルためでもあると思います。

音楽家を志している方々へメッセージをお願いします。

頑張れと言うだけですね。とにかく一番好きな事だけをやった方が良いと思います。最初に言ったことと繋がるかもしれませんけど、音楽家、芸術家というのは遊ぶことが仕事ですから全力で遊ぶ。そして他のことはしない！（笑）。先生に他の事もちゃんと頑張れとか、バランスよく色々やれと言われてもそんなことは一切聞かずに自分の好きなことだけをやるのが良いと思います。

コンサートを楽しみにしている方々へメッセージをお願いします。

コンサートは僕のライフワークです。ライブで皆さんと一緒に音楽を作ること、そしてそれを一緒に楽しむこと、お祭り騒ぎをすること、これが僕の人生だと思っておりますので、是非是非遊びに来てください。そして僕にパワーをください。それでは会場でお会いできることを楽しみにしています。

ありがとうございました。

取材・文／矢部哲也

公演情報

日医工 presents
葉加瀬太郎
25th Anniversary Concert
「DELUXE」〜Best Selection〜
supported by Iwatani

2015年9月23日（水・祝） 開場17:30 開演18:00
ロゼシアター大ホール
入場料（全席指定・税込）／均一：7,800円 ※未就学児入場不可
チケット発売日 Web／6月25日（木） 【ロ】47329
窓口／6月26日（金）

Special Interview

Aimi Kobayashi
小林愛実

カメラのレンズが向けられると、「どうしよう、緊張する。細く見えるように撮ってください（笑）。鼻も高く見えるといいな」とはにかむ愛実さん。思いがけない反応に、瞬時に場の雰囲気が和らぐと、まずは予備予選の話題から。

今年十月、ショパン国際ピアノコンクールがショパンの生地ポーランドの首都ワルシャワで開催されます。五年に一度開かれるこの世界最高峰のコンクールに出場できるのは、事前に行われる予備予選の通過者のみ。日本からエントリーしている小林愛実さん（十九歳）はそのひとりです。予備予選直後の四月下旬、ワルシャワから帰国したばかりの愛実さんを訪ね、お話を伺いました。

予備予選の模様をインターネット配信で見ました。気迫のこもった演奏でしたね。演奏中と今とでは表情が全然違います（笑）。現地（ワルシャワ）の印象はいかがでしたか？

すごく楽しかったです。ポーランドは四回目なのですが、今回はじめて一人で行ってきました。だから少し不安もあったけど、それよりも楽しかった印象が強いです！

予備予選といっても、ずいぶん長い時間演奏するのですね。

だいたい三十分くらい。全部で六曲演奏しました。エントリーも多いので、予備予選だけで十日間くらいかかるのです。審査員もたいへんだと思います。

今はアメリカのカーティス音楽院に留学中だとか。違う環境で音楽を勉強したいということで？

「英語を話せるようになりなさい！」という先生のお言葉から始まって、それなら留学という話になり、カーティスを受けたら合格してしまって…、それで（笑）。

アメリカでの生活はいかがですか？ピアノ以外で好きなこと、楽しみはありますか？

うーん、普通？でもあんまり時間はないですね？ピアノ弾いてない時は何をしているかというと、私、韓国ドラマが大好きなんです。だから暇があれば見てます（笑）。韓国ドラマや、日本のドラマは、ほとんど見てるかも！

いよいよ十月にショパンコンクールに挑みます。今の気持ちは？

小さい頃は、コンクールにたくさん出ましたが、その後はコンサートのほうが多くなりました。だからコンクールの経験はそんなになくて…ちょっとこわいかな。でも出場するからにはがんばります。

やっぱりショパンは好き？

もちろん好きです。他にベートーヴェンやシューマンも好きだけど、ショパンは小さい頃からたくさん弾いてきたし、そういう思い入れはあります。

今年は、ショパンコンクールともうひとつ、愛実さんにとって特別なことがあるのですよね？

二十歳になります（笑）。十八歳になる時に大人に近づくことを意識したけれど、十九歳の時はそれほどでもなくて。でもやっぱり二十歳になるというのは特別な感じがします。

二十歳になってしてみたいことは？

振り袖を着たい！（笑）すごく憧れてます。だから成人式は絶対に出たい。

最後の質問。将来どんなピアニストになりたいですか？

聴いてくれる人がいてはじめて、演奏があると思うので、やはり音楽を通して、お客様に気持ちやメッセージを伝えられるピアニストになりたいです。

取材の間、終始笑顔で応えてくれた愛実さん。富士市について訊ねると「はじめて伺います。やっぱり富士山！演奏会の日、お天気になってほしい。たくさん写真撮っちゃいます（笑）」と楽しげ。

ロゼシアターでの演奏会は、奇しくも愛実さんの誕生日の翌日。二十歳になって最初のステージです。当日、秋晴れの空が広がることを祈りつつ、これからの愛実さんの活躍に期待です。

取材／大倉卓馬　撮影／勝治仁史

公演情報

ロゼ・アフタヌーンコンサート
小林愛実ピアノ・リサイタル
～午後のひと時を良質な音楽とともにすごしてみませんか～

［プログラム］
ショパン：
ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 Op.35
舟歌 嬰ヘ長調 Op.60
ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」Op.53
ノクターン 第7番 嬰ハ短調 Op.27-1
バラード 第1番 ト短調 Op.23　他
※内容は変更になる場合があります。

2015年9月24日（木）
開場13:30／開演14:00
ロゼシアター小ホール
入場料（全席指定）3,000円
※未就学児入場不可

チケット発売中

ホームページ
http://rose-theatre.jp/
窓口営業時間（9:00～20:00）
プレイガイドローソンチケット
0570-084-004（Lコード／45686）

Profile

小林愛実（ピアノ）

3歳からピアノを始め、7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。以降国内外の著名オーケストラと多数共演。14歳でEMIよりCDデビュー。発売記念のリサイタルは完売、追加公演としてサントリーホールで日本人最年少となるリサイタルを開催した。2013年よりカーティス音楽院で研鑽を積んでいる。

EVENT CALENDAR 2015

7 JULY

7/3 金曜日

ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート

大ホール
午前の部／開演10:00
午後の部／開演14:00
演奏／静岡交響楽団
●入場料(全席指定・税込) 均一／500円
※未就学児入場不可

7/18 土曜日 〜 7/20 月曜日・祝日

<ロゼ・こどもサマーフェスティバル>
トレイン・フェスタ

展示室
18日(土)　12:00〜17:00
19日(日)　10:00〜17:00
20日(月・祝)10:00〜16:00
●入場無料
協力／フジレールクラブ

7/28 火曜日

松竹大歌舞伎

中ホール
昼の部／開場13:00　開演13:30
夜の部／開場17:30　開演18:00
主な出演／中村橋之助、中村児太郎、中村国生、
松本錦吾、坂東秀調、大谷友右衛門
演目／一、天衣紛上野初花『河内山』
二、『藤娘』『芝翫奴』
●入場料(全席指定・税込)
1階席／7,000円　2階席／6,000円　学生／1,000円
※未就学児入場不可
チケット発売中
【口】45685

8 AUGUST

8/5 水曜日

<ロゼ・こどもサマーフェスティバル>
スタンプラリー

10:00〜14:00(スタート13:30まで)
●参加費無料
協力／富士芸術村、富士子ども劇場、富士子どもの本を学ぶ連絡会、富士ミューズフルートアンサンブル、フラワーセラピー研究会・富士、ガールスカウト

8/6 木曜日 〜 8/16 日曜日

<ロゼ・こどもサマーフェスティバル>
夏休みこどもアート展

1階ガレリア
●入場無料

8 AUGUST

8/7 金曜日

整理券配布開始日

ミュージカルワークショップ発表公演
「THE MUSICAL TIME 2015」

中ホール
公演日／2015年10月4日(日)
●入場無料(要整理券)
1回目／開場10:30　開演11:00
2回目／開場14:30　開演15:00
※3歳以下のお子様の入場はご遠慮ください。

8/7 金曜日

<ロゼ・こどもサマーフェスティバル>
ロゼこどもコンサート

中ホール
1回目(0歳から入場可)／開場10:30　開演11:00
2回目(3歳から入場可)／開場13:30　開演14:00
●入場料(全席指定)均一／500円
※3歳以上有料
協力／富士クラシック協会
チケット発売中

8/10 月曜日 〜 8/11 火曜日

<ロゼ・こどもサマーフェスティバル>
ホール探検隊

大ホール
10日(月)14:00〜
11日(火)10:00〜、14:00〜
約90分　各回定員20名
対象／小学生とその保護者
●参加費無料／要電話予約
受付／7月10日(金)10:00〜
TEL／0545-60-2500

8/16 日曜日

ふじ寄席 柳家三三さんの 親子で楽しむ落語会

中ホール
開場10:30　開演11:00
出演／柳家三三(落語)、林家二楽(紙切り)
●入場料(全席指定)
一般／1,000円　中学生以下／500円
※4歳以上入場可
チケット発売中　【口】45687

8/16 日曜日

三遊亭小遊三 柳家三三 落語会

中ホール
開場13:30　開演14:00
出演／三遊亭小遊三、柳家三三、
林家二楽
●入場料(全席指定)
1階席／4,000円　2階席／3,500円
学 生／1,000円
※未就学児入場不可
チケット発売中　【口】45688

8/27 木曜日　Web
8/28 金曜日　窓口

チケット発売日

加山雄三&ハイパーランチャーズ

大ホール
公演日／2015年11月29日(日)
開場17:30　開演18:00
●入場料(全席指定・税込)
均一／6,800円
※未就学児入場不可
【口】47330

9 SEPTEMBER

9/3 木曜日　Web
9/4 金曜日　窓口

チケット発売日

竹中直人×生瀬勝久「ブロッケンの妖怪」

大ホール
公演日／2015年11月9日(月)
開場18:00　開演18:30
出演／竹中直人、生瀬勝久、佐々木希、
大貫勇輔、田口浩正、高橋惠子　他
●入場料(全席指定・税込)
S席／7,000円　A席／6,000円
※未就学児入場不可
【口】47621

9/19 土曜日　Web
9/20 日曜日　窓口

チケット発売日

劇団四季ミュージカル「クレイジー・フォー・ユー」

大ホール
公演日／2015年12月6日(日)
開場17:30　開演18:00
●入場料(全席指定)
S席／8,000円　A席／6,000円
B席／3,000円
※3歳以上有料。
2歳以下のお子様は入場不可。

©山之上雅信

9/23 水曜日・祝日

日医工presents
葉加瀬太郎 25th Anniversary Concert 「DELUXE」~Best Selection~
supported by Iwatani

大ホール
開場17:30　開演18:00
●入場料(全席指定・税込)
均一／7,800円　※未就学児入場不可
チケット発売日　Web／6月25日(木)
窓口／6月26日(金)
【口】47329

9/24 木曜日

ロゼ・アフタヌーンコンサート
小林愛実ピアノリサイタル

小ホール
開場13:30　開演14:00
●入場料(全席指定・税込)
一般／3,000円
※未就学児入場不可
チケット発売日　Web／6月11日(木)
窓口／6月12日(金)
【口】45686

9/24 木曜日　Web
9/25 金曜日　窓口

チケット発売日

女優・大方斐紗子が愛を込めて歌う
エディット・ピアフに捧ぐ

小ホール
公演日／2015年12月20日(日)
開場13:30　開演14:00
出演／大方斐紗子、森丘ヒロキ(ピアノ)
●入場料(全席指定・税込)
均一／4,500円
※未就学児入場不可
【口】47331

©山之上雅信

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧ください。
※表示価格はすべて消費税が含まれております。

ROSE Classic Cafe

ロゼ クラシックカフェ ROSE Classic Cafe
素顔の大作曲家たち

第9回 ピアノの詩人ショパン（後編）
～ショパンとリスト 青春と友情の絆

「ショパンは、まさに魔術的な天才でした。彼に比肩する者は誰もいません。芸術の空には、ただひとり、彼のみが光り輝いているのです」。これは、晩年のリストが書き残したことばです。ショパンとリスト。十九世紀のピアノの歴史を大きく変えたふたりの巨匠は、ピアノ音楽史に燦然と輝くライバルであり、青春時代をともに過ごした友でもありました。「ピアノの詩人ショパン」後編は、ショパンとリストの友情とパリでの青春の日々を、知られざるエピソードとともに辿ってみましょう。

（写真：1）ショパンの肖像

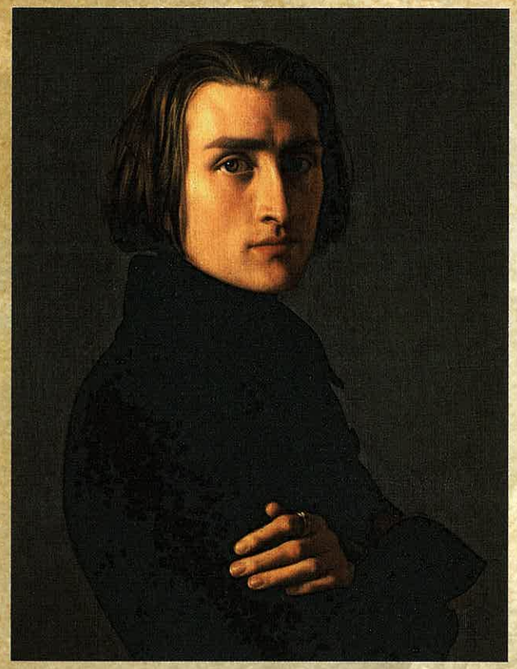
芸術の都パリ ～ここでは何もかもが美しい

ロシアなど列強による屈辱的な統治に耐えた祖国ポーランドを離れ、パリにやってきたショパン。ワルシャワを出発してウィーンを経て、彼がパリに到着したのは、二十一歳の秋のことでした。ショパンは、前途洋々な未来を約束された天才ピアニストとしてではなく、祖国の惨状に深く傷付いた、ひとりの亡命青年としてこの街に辿り着いたのです。ところが、ショパンを迎えたパリは、彼の不安を吹き飛ばすような、まさに豪華絢爛な大都会でした。ショパンは、パリの印象を友人にこう書き送っています。「最高の華麗、贅沢、卑猥、徳、犯罪。すべてが想像を超えている」。パリは、ショパンが想像もできなかったほどの芸術の都でした。「端から端まで、見える世界がすべて美しい」。これは、ショパンがはじめて借りたアパートの窓から見えるパリの風景を記したことばです。

波乱のパリ・デビュー

一八三二年二月。記念すべきショパンのパリ・デビュー公演は、流行していたコレラの影響もあり、観客はまばらな状態で行われました。その観客のなかに、ショパンの友人となるリストやメンデルスゾーンの姿がありました。この演奏会ではじめてショパンの演奏を聴いたリストは、ショパンのなかにある繊細きわまりない詩情に驚嘆します。すでにパリ・サロンのスターピアニストだったリストの紹介で、ショパンは、のちに運命の女性となるジョルジュ・サンドにも出会います。決して社交的ではなかったショパンは、貴族たちやリストなど友人の引き立てもあって、たちまちサロンの人気者になります。（写真：3）彼の貴族的で洗練されたセンスは、高貴な身分の女性たちに愛され、伯爵夫人や令嬢たちのピアノ教師として名声を得ていくのです。

（写真：3）パリ・サロンで演奏するショパン



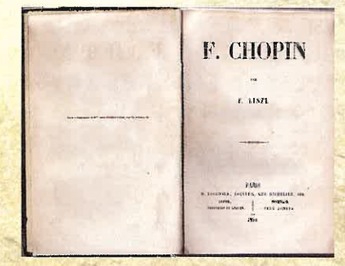
（写真：2）リストの肖像

内向的なピアノの詩人と、外交的なピアノの魔術師

内向的なショパンと、外交的なリスト。ふたりは、まさに対照的な性格でした。ショパンは、いつも華麗で周囲を魅了するリストに、自分にはない魅力を感じていました。「いま、リストが僕の練習曲を、僕の横で演奏している。自分の曲をどう演奏すればいいか、僕は彼から盗み取りたい」。これは、ショパンが友人に宛てた手紙に書かれたことばです。ピアニストとしても、ふたりは対照的な存在でした。病弱ということもあり、めったに演奏会を開かなかったショパンと、約八年間、千回にも及ぶ、前人未踏のヨーロッパ・ツアーを実現したリスト。次のショパンがリストに宛てたことばに、ふたりの違いがよく現れています。「僕は演奏会には全く向いていない。聴衆がいるとおじけづいてしまう。呼吸は荒くなって息が詰まりそうになるし、好奇のまなざしにすくんでしまう。でも、君（リスト）は、演奏会に向いている。聴衆を惹きつけられないときは、彼らを圧倒することができるから」。人前で演奏することを好まなかったショパンですが、リストとは不思議なほどよく共演しています。あまり知られていませんが、リストが作曲したメンデルスゾーンの主題によるピアノ・デュオ曲を、ショパンとリストがふたりで演奏するという、ピアノ・ファンには夢のような演奏会を開いたり、脚を骨折したベルリオーズの婚約者のために、ふたりで慈善コンサートを企画・開催することまで行っているのです。

亡き友に捧げるモノグラフ ～ショパンの伝道師リスト

ショパンが三十九歳という若さでこの世を去ったとき、すでにパリを離れ、ドイツのワイマールで宮廷楽長を務めていたリストは、すぐに亡き友に捧げるモノグラフの執筆を決意します。一八五一年、パリの音楽誌「ラ・フランス・ミュージカル」に連載され、翌年単行本として発売された『F・ショパン～F・リストによる』というシンプルなタイトルの書（写真：4）は、ショパンの死後、最初に書かれた伝記でもありました。リストは、ライバルでもあり、友でもあったショパンの音楽を心から愛し、その作品をあらゆるコンサートで演奏し、四〇〇人以上といわれる弟子たちに教えるなど、七四歳でこの世を去るまで、ずっとショパンの伝道師であり続けたのです。ショパンの音楽が、ヨーロッパだけでなく、遠くロシアまで瞬く間に広まったのは、印刷された楽譜ではなく、生きた音楽としてショパンを演奏し続けたリストの功績でもあります。ショパンとリストは、ともにずっとパリで暮らしたように思われていますが、彼らのパリ生活で重なっているのは、わずか三年半だけです。その後、ふたりの関係は、物理的な距離や性格の違いもあって疎遠になりますが、リストのなかに、ずっとショパンの音楽が生き続けたように、ショパンとリストは、ピアノというひとつの楽器を極めたからこそ通じ合える絆と友情によって、固く結ばれていたのです。



（写真：4）『F・ショパン～F・リストによる』初版本（1852年）表紙

浦久 俊彦 Toshihiko Urahisa

作家、音楽プロデューサー。1961年生まれ。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に作曲、音楽研究活動を行う。帰国後、「ショパン鍵盤のミステリー」「ベートーヴェン鍵盤の宇宙」など多彩なプロジェクトの企画・制作を担当。三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。著書に『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』（新潮社）がある。

参考文献
William G. Atwood. Fryderyk Chopin the Pianist, Columbia University Press, 1987
Tadeusz A. Zieliński. Frédéric Chopin, Edition Fayard, 1995
浦久俊彦『フランツ・リストはなぜ女たちを失神させたのか』新潮社、2013

ROSÉ Children's Summer Festival

ロゼこどもサマーフェスティバル

夏休みはロゼシアターでいっぱい楽しもう！コンサート、落語などイベント盛りだくさん。
この夏にしか体験できないものたくさんあります。ぜひ、あそびに来てね！

トレインフェスタ

国内外の新旧様々な鉄道模型が大集合！元気いっぱいに走る鉄道模型を見て気分は電車の運転士。走るミニトレインへの乗車体験もできるよ!

日時 2015年
7月18日(土) 12:00～17:00
19日(日) 10:00～17:00
20日(月・祝)10:00～16:00

場所 展示室　入場 無料

協力 フジレールクラブ

スタンプラリー

この夏はロゼシアターで夏の思い出づくり。見たり、聴いたり、作ったりいろいろ体験してスタンプを集めよう。全部集めるとステキな景品をプレゼント!

日時 2015年8月5日(水)
10:00～14:00 (スタート13:30まで)

場所 会議室ほか

入場 無料

協力 富士芸術村、富士子ども劇場、富士子どもの本を学ぶ連絡会、ガールスカウト、富士ミューズフルートアンサンブル、フラワーセラピー研究会・富士

夏休みこどもアート展

こどもたちが描いた夏休み！みんなどんな夏休みを過ごしているのかな?

日時 2015年
8月6日(木)
～16日(日)

場所 ガレリア

入場 無料

ロゼこどもコンサート

0歳から大人まで楽しめるクラシックコンサート♪こどもに生の音楽を聴かせてあげたいママ・パパに。泣いちゃっても、声を出してもだいじょうぶ。子供の心を育てる生の音楽をお楽しみに。

日時 2015年8月7日(金)
1回目(0歳から入場可)開場10:30／開演11:00
2回目(3歳から入場可)開場13:30／開演14:00
※3歳以上有料。
2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料。

場所 中ホール

入場 全席指定 500円

協力 富士クラシック協会

柳家三三さんの親子で楽しむ落語会

はじめての落語はロゼシアターから！落語ってどんなもの？子供たちに生の舞台の魅力をお届けします。子供も大人もおじいちゃんおばあちゃんもみんなで大笑い！変幻自在のハサミ捌きでどんなものでも表現できる紙切りもあるよ。当日は何を切るのかお楽しみに。

日時 2015年8月16日(日)
開場10:30／開演11:00

場所 中ホール

入場 一般　1,000円
中学生以下 500円
※4歳以上入場可

新進アーティスト作品展 vol.13
2015.2.28sat.-3.8sun.
Art Generation 2015
優秀賞受賞

Pickup Artist

伽嶋 清華（かじま せいが）（下田市出身）

作品名 豆州妖海巡（ずしゅうようかいめぐり） 熱海雀ヶ岩（あたみすずめがいわ）

受賞の感想

まさか〝彼〟が選ばれるとは思っていませんでした。私は〝彼〟を描きたくて描いたのですが、実は〝彼〟が私を動かしていたのかもしれません。「壁の花だろうな」と思っていたので、結果を聞いたとき驚きました。いつも応援してくれている祖父にいい報告ができました。

モデルとなる場所は

実際にある岩で、伊豆の名所のひとつです。以前から伊豆の海岸線沿いの名所を連作で描いています。二科展にも7回ほど挑戦して3回入選しました。伊豆半島全域の名所を描くことが目標です。それができれば日本全域を目指したいですね。

〝切り絵〟の魅力は何でしょう

きっちりした表現がしやすいところです。白と黒を重ねてずらしていく、こんな遊びができるところが好きです。道具はデザインナイフの30度を使っています。マンガのシルクスクリーンなどは45度を使うようですが、30度は鋭いのできっちりした表現ができます。できれば道具も自分で作りたいと思っています。

地元伊豆で精力的に作家活動をされているそうですね

「ギャラリーみいづ」に属していて、下田の南豆製氷所等の文化財の保存活動や観光イベントに携わったり、絵本挿絵、顔出し看板も制作しました。私は作品を多くの方に見てもらいたいと考えています。この公募展も誰かに見てもらいたくて応募しました。

行き詰った時は

描けるまで描いたり、描けない時はあえて描かない時もあります。どれだけ上手くいっても足りないものはあるし、どこまで行っても頂点はないことを頭において、前を向いて、めげない・くじけない・折れない、という気持ちを持って乗り切ります。

創作する時に心がけていることは

有って無きが如し
森羅万象にして
流転なる世界に
手のひらのなかに神を
絵の中に永劫を

プライドとは
驕りや傲慢ではなく
経験と鍛錬の積み重ね
である

私は自信がなく、絵を描くことがちょこっとできるとしか思っていません。でも、物を創り出すということに誇りを持って、「私は私だ」ということを魂に刻んで創っていきたいと思います。

伽嶋 清華
Seiga Kajima

1981年 下田市出身
日本デザイナー学院卒業
「ギャラリーみいづ」に所属
熱海、下田、南伊豆で
個展多数開催

Information from ROSÉ THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

●ロゼシアターのホームページまたは モバイルサイトからご予約いただけます。

ホームページからのご予約は、お座席選択が可能です。
モバイルサイトからのご予約は、お座席は選択できません。
ホームページ　http://rose-theatre.jp
モバイルサイト http://rose-theatre.jp/mobile/top_mo.htm

代金のお支払いとチケットのお引き取りについて

代金のお支払い方法は、2種類あります。お引取方法は、選択されたお支払い方法によって異なります。
◆クレジットカードお支払い：窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り
◆セブン・イレブンお支払い：セブン・イレブン店頭にてお引取り

●ロゼシアターで直接購入

（チケット取扱時間：休館日以外の9時～20時。ただし発売初日は10時～20時）
会館1階エレベーター横の会館事務所にて、現金で購入。

●プレイガイドで購入

ローソンチケット**TEL.0570-080-004**（各公演指定のLコードが必要です。）
※お電話でのご購入はこちらをご利用下さい。

ロゼフレンドシップのご案内

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は
「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページや、窓口からご登録いただけます。事前に登録していただきますと、購入手続きがスムーズに行えます。ご理解とご協力の程お願いいたします。

●重要なお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット販売につきまして、お客様にインターネット販売をより安全にご利用いただくため、新しくフレンドシップ登録をする場合、登録IDはお客様ご自身で決めていただきます。お手数をおかけしますが安全性向上の為の対応となりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

お問合せ先 **TEL.0545-60-2500**
※お問合せは9時～22時となります。

プレゼントクイズ

平成27年9月24日（木）開催予定の『小林愛実ピアノリサイタル』。小林愛実さんがエントリーしている、5年に一度、ポーランドの首都ワルシャワで開催される世界最高峰のコンクールは？

「○○○国際ピアノコンクール」

プレゼント

プレゼント1 **小林愛実ピアノリサイタル**
平成27年9月24日（木）開演14:00
公演チケット 2組4名様

プレゼント2 **レストラン「ROSE TERRACE」**
ご招待券 1組2名様分（4,000円相当）

官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想をご記入のうえ、郵送にてお申し込みください。（平成27年9月10日消印有効）なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

郵送先　〒416-0953 富士市鷹原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ第92号」プレゼント係

※ご応募はお一人様一通までとさせていただきます。
二通以上ご応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

レストラン「ROSE TERRACE（ロゼテラス）」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の店内でお食事をお楽しみいただけます。
静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出しして、皆様のご来店を心よりお待ちしております。

●ランチ　11:30～14:30
●カフェタイム　14:30～17:00
●ディナー　17:00～21:00（L.O. 20:30）
※予約等により、営業時間が前後する可能性がございます。

◆**メインが選べるロゼTERRACEランチ**（全8種類）
（全てに副菜2品、白飯、香の物、本日の汁もの 付）
（メイン料理抜粋）
・太刀魚と根菜の煮付け …… 900円（税別）
・若鶏の唐揚げと野菜の黒酢あん …… 990円（税別）
・厚切り牛タンの赤ワイン味噌煮込み …… 990円（税別）

◆**富士「幸寿豚」煮込みハンバーグ**（全2種類）
（全てに副菜、サラダ、白飯、本日の汁もの 付）
・デミグラスソース煮込み …… 980円（税別）
・黒カレーソース煮込み …… 980円（税別）

◆**天然南蛮**（全てに副菜2品、香の物、本日の汁もの 付）
・天然南蛮のづけ丼 …… 980円（税別）
・天然南蛮、桜えび、しらす「駿河丼」 …… 980円（税別）

◆**月替わり旬の小箱膳 1,500円**（税抜）
お刺身から煮物、焼き物、揚げ物、洋食まで入ったお勧めランチです。
（白飯、香の物 付）

ディナーにつきましても豊富な品揃えとなっております。詳細につきましては、こちらをご覧ください。http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/

ロゼシアター休館日のお知らせ

7月6日（月）・7日（火）
8月17日（月）～20日（木）
9月7日（月）

編集後記

今年の夏休みに今回で2回目となる「親子で楽しむ落語会」が開催されます。落語にふれると想像力が身につくと落語家の林家たい平さんも言っています。落語は1人のはなし家が1人で話すもの。扇子と手拭の2つだけで、籠を担いだり手紙を読んだりする動きを見せ、聞く人は想像力で楽しむしかないのです。想像力は生きるうえで大切な力。それを笑いながら養えるのが落語です。私の娘も昨年3歳ながらも落語を聞いて笑っていました。3歳なので内容が分かったとは思えませんが、「この場面では笑うんだ」というのを教えられたような気がします。是非、8月16日の「親子で楽しむ落語会」に家族みんなで来て、楽しんで頂きたいですね。（R）

ロゼシアターホームページで情報を!!　http://rose-theatre.jp　◇公演情報 ◇施設の空き情報 ◇交通情報など

フラッシュ Flash バック Back

2015年2月・3月・4月 ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとにフラッシュバックしてみました。

青島広志の楽しくクラシック3 ～花・春・愛～

平成27年2月13日（金） 小ホール

●青島広志さんのインタビューがおもしろかったです。　小学生・女の子
●「春」を感じたとても楽しい公演でした!!青島先生のレクチャーも沢山笑いました。　40歳代・女性
●青島さんのユーモアをまじえた話、雑学の話がとても楽しかったです。　50歳代・女性
●私は中学校吹奏楽でフルートをふいていました。素敵なフルート二重奏を聴いてもう一度ふいてみたくなりました。　50歳代・女性

南こうせつプロデュース ロゼフォークプラザ Vol.11

平成27年2月22日（日） 大ホール

●父のCDでしか聴いたことがない歌声を初めて生で聴きました!父のバースデイプレゼントとして来たのですが、私がプレゼントをもらった気分で、やさしく心に響く歌をありがとうございます。30歳代・女性
●南こうせつ、海援隊 たくさん感動する歌ばかりでよかった。　40歳代・女性
●なつかしい歌がたくさん聴けて、とても楽しかったです。　50歳代・女性
●変わらぬ美しい歌声と心暖まる楽しいトークに心がほんわかし、元気をもらいました。　50歳代・女性

ふじ寄席 桂歌丸 三遊亭円楽 豪華二人会

平成27年3月3日（火） 中ホール

●2人も笑点に出ているような有名で素敵な落語の方に会うことができ、お話を聞くことができ嬉しかったです。中学生・女の子
●初めて生で落語を観ました。こんな豪華なお2人の大変面白い落語に感激しました。　30歳代・女性
●近頃の若いタレントの様にムリヤリ笑わせようとする芸の無さに比べ、昔からの上品な話し方が大好きです。（円楽さんの酒飲みの話大笑いしました。）歌丸さん流石です。　70歳以上・女性
●円楽さんと歌丸さんとの話の掛け合いが楽しかったです。　50歳代・女性

新人音楽家による演奏会2015

平成27年3月5日（木） 小ホール

●様々なジャンルの音楽が聴け、とても楽しく、また私自身も音楽を学んでいる身としてとても勉強になりました。　20歳代・女性
●このような演奏会は始めて来たので新鮮でした。皆さんとても素敵でした。30歳代・女性
●新人音楽家たちのステージは初々しくて。聴いていて心が癒されました。　50歳代・女性
●みんな初々しく、これからの成長が楽しみです。また次回も聴きたいと思います。　50歳代・女性

新進アーティスト作品展 Vol.13 Art Generation 2015

平成27年2月28日（土）～3月8日（日） 展示室

●若い感性に良い刺激を受けました。　60歳代・男性
●斬新な作品が多く目について満足でした。　70歳以上・男性
●若い方々の作品はどれもみんなパワーを持っていて素晴らしいと思いました。　50歳代・女性
●素晴しい作品に感動しました。また高校生の作品の素晴らしさに将来の夢や希望を見つけられた様に思いました。　50歳代・女性

おでかけミュージカル「Birthday」

平成27年3月28日（土） フィランセ **29日（日）** 大淵まちづくりセンター

●みなさんの笑顔がステキでとても良かったです。楽しかったです。　40歳代・女性
●歌と踊りがとっても良かったです。とても楽しい気持ちになりました。　50歳代・女性
●本格的なミュージカルが見られて、すごく楽しかったです。20歳代・男性
●最後のシーンは涙でちゃいました（笑）!!最高でした!!!　中学生・女の子

ロゼこどもスプリングコンサート

平成27年4月18日（土） 中ホール

●子供（3人）も夢中になって聴いていました。特に上の2人はピアノを習っているので、興味深かった様です。親も生演奏が聴けて大満足です。30歳代・男性
●リトミックとても楽しかったです。生演奏のようかい体操も贅沢でした。プロの音楽家の方々が子供のためにコンサートをしてくださって、とてもありがたいです。　40歳代・女性
●色々な楽器が登場して子供達は興味津々でした。歌とお話と演奏で楽しませていただいたのみならず色々な楽器の名前と音について勉強になりました。40歳代・男性
●お話やリトミックと色々なものを取り入れて頂いているのも嬉しいです。お姉さんたちのキラキラした衣装も女の子には魅力的だったようです。　30歳代・女性

佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団

平成27年4月22日（水） 大ホール

●佐渡さんのお話と解説を大変うれしいと思いました。演奏が何倍にも理解され楽しめます。青春の思い出と一緒になって胸いっぱいで聴いていました。　70歳以上・女性
●楽団が若々しく、それを見守るような佐渡さんが素敵でした。　40歳代・女性
●アンコールがとても佐渡さんらしく、とても素敵な終わり方だなとビックリしました。　30歳代・女性
●第二部がとても心に残り、最後に曲があるとは思わず感動!とてもすばらしいです!　小学生・女の子